



ききょう便り

令和4年 春号 (第69号)



「クリーンパーク白沢の桜」

「就任のご挨拶」

理事長 生方 秀二



このたび3月1日開催の理事会において、理事長に選任され同日就任いたしました生方秀二です。今まで5年間理事として務めさせていただきましたが、今回は理事長という重責を担うこととなりました。社会福祉法人桔梗会の発展の一助になれるよう精一杯務めさせていただくつもりでございます。

未だ、新型コロナウイルス感染症が日本で猛威を振るっており、もう3年目の春となりました。現状では、インフルエンザのような特效薬の開発もされておらず、私たちはワクチン頼みとなり、制限された生活を送らなければなりません。現在(4月26日)、利根沼田地区では、感染者比率が群馬県内で上位となっており、福祉施設や病院、児童施設などでクラスターが発生しております。本会では利用者様、入所者様の皆様が新型コロナウイルス感染症に罹患しないよう今後も十分注意をして参る所存でございます。

また、このコロナ禍においては様々な弊害が見受けられますが特に在宅の高齢者の方々にはその影響が大きいものだと思います。町の区民館等での会合や市内全般で行われる行事は、ほぼ全て中止となっており、高齢者の方々の「会話」が少なくなっているのが現状であり大変憂慮しております。早く、特效薬が開発され、誰もが普通の生活ができることを願ってやみません。

群馬県の北毛ブロック内における高齢者福祉サービスを運営する社会福祉法人では、令和2年度決算において約4割が赤字という結果であり、高齢者福祉施設の運営は今後益々厳しい状況になる事が予想されます。社会福祉法人桔梗会を運営する上で諸問題に対して柔軟に対応し安定的な運営を目指す所存でございますので、前理事長と同様に格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 桔梗会

特別養護老人ホームききょうの里
ききょうの里短期入所生活介護事業所
ききょうデイサービスセンター
ききょうの里居宅介護支援事業所
沼田市在宅介護支援センターききょう

ききょうデイサービスセンター岡谷
ききょうヘルパーステーション

〒378-0002
群馬県沼田市横塚町957番地2
TEL 0278-23-8831
FAX 0278-23-8832

〒378-0061
群馬県沼田市岡谷町687番地
TEL 0278-23-8861
FAX 0278-23-8852

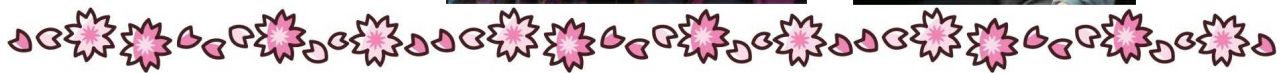
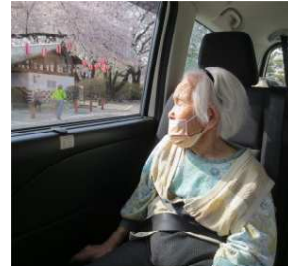
発行責任者 堤 佳史

特別養護老人ホームききょうの里 ～従来型～



桜の花見ドライブ

4月になり少しでも利用者様に春を味わってもらうため、施設の庭の桜を見たり、沼田市内をドライブしたりして桜を見て頂きました。車の中からでしか見れませんでした。が、「いつもと違う景色が見られただけでも良かったよ!」といってくれる利用者様もいました。



ききょうの里バスツアー



今年も新型コロナウイルス感染症の流行により外出行事は控えなくてはならない中、利用者様に旅行へいった気分になって頂くため職員が力を合わせて「バスツアー」に見立てたイベントを開催しました。行き先は、富士山→浅草→上野動物園→大阪→東京タワー→沼田でした。その場にあった歌を職員と利用者様で歌いました。



運転手さんとガイドさん



パンダとトナカイ



終始、多くの利用者様が笑顔で楽しまれたり、中には感動し涙を流している利用者様もいました。皆様とても喜んでくださいました。

厨房から笑顔をお届け



今日はききょうの里の厨房さんにおじゃましています。老人ホームの食事について色々質問をしていきたいと思います。

では早速こちらの調理師さんにお話を聞いていきましょう。

「ききょうの里では主にどのような食事を出しているんでしょうか？」

『はい、ききょうの里の食事は家庭料理をベースに、焼き魚や肉じゃが、カレーライスなど、皆さんが食べなれてきた素朴な味わいのものが多いですね。』

「利用者さんの中には咀嚼や呑み込みが難しい方もいると思いますが・・・？」

『はい、そういった利用者さんには細かく刻んだり、ペースト状に加工したりして、無理なく召し上がって頂けるように対応しております。』

「家庭料理をベースにしているとのことですが、ききょうの里ならではの工夫されている点や、取り組んでいる事などがあればご紹介頂けますか？」

『はい、家庭料理をベースにした料理がほとんどですが献立がマンネリ化しないように新しい料理を積極的に取り入れて、料理のバリエーションを増やしています。』

「実際に料理を紹介してもらえますか？」



『アクアゼリー』

『はい、こちらは鮭の照り焼きです。機械で焼いてからガスバーナーで焦げ目を付け、タレを後塗りし、直火焼きで作ったような仕上がりになるように一工夫しております。こちらはアクアゼリーです。金魚のアクアリウムから発想を得て作りました。カルピスのムースの上にサイダーゼリーの二重構造仕立てのデザートです。』

「涼し気で綺麗ですね。中の金魚はどうやって作ったんですか？」

『はい、金魚は白あんに色を付けて固めたものを、金魚型でくり抜いて作りました。真夏の暑い時期に涼を感じてもらえるように考えたデザートです。続きましてこちらはクマさんロールです。』

『クマさんの顔に見立てて作ったロールケーキです。』

「可愛らしいですね。ケーキも作ったりするんですか？」

『パティシエではありませんので、そこまでクオリティの高いものは作れませんが、これを見て思わずほっこりした気持ちになってもらえたら嬉しいです。』

「まだまだ紹介してもらいたいところではありますが、本日はお時間が来てしまいました。老人ホームの料理ってどんなものなのかと思いましたが、厨房で働いている調理師さんや栄養士さんの、料理に対する情熱を感じる事が出来たと思います。また機会がありましたら是非お話しを聞きたいです。本日はありがとうございました。」



『鮭の照り焼き』



『みそラーメン』



『クマさんロール』

☆ この職について ☆

第2施設介護係 介護職員 根岸 雅子

この職について20年が経ちました。まさか自分がという率直な感想です。

この職を目指したきっかけは、祖母の介護でした。自宅での介護は当時子供の私には衝撃的なことがたくさんありました。

専門学校で専門的知識を学び、卒業後はききょうの里へ入職しました。専門学校時代には、実習やアルバイトで様々な施設を経験してきました。知識や体験を通して、当時の祖母のことがやっと理解できたように感じます。そして、もっと色々な方法で支援できたのではないかと考えてしまいます。

入職してからは、多くの利用者様や同僚に出会い、さらに多くのことを学んできました。ある利用者様が「『気配り』『目配り』『心配り』を忘れないで」とよく話されていたことが印象深く残っています。

介護の仕事は人間相手です。相手に対して思いやりを持って接し、周りをよく見て判断し、心を込めて対応することが大切です。とはいえ、うまくいかず失敗することも多いですが、それも含め全ての経験は今後に生かせるものだと前向きに捉えるようにしています。

忙しい時でも、なるべく利用者様のペースや想いに適した対応を心掛けています。また、利用者様は自分や親より高齢で、人生の先輩です。さらに、性格や生活歴、既往歴など当たり前ですが同じ人はいません。現在に至る背景や気持ちを想像しながら接することは大切ですが、難しいことです。どの人も好きで介護を受けているわけではなく、遠慮してなかなか本音を言えない方もいます。こうした利用者様の気持ちを忘れてはいけません。

また、利用者様が今持っている能力＝（イコール）できることは、日常生活の中で何でもしてもらおうように心掛けています。デンマークでは本人ができることもすべて手助けしてしまうと、残存能力をどんどん低下させてるのでやってはいけない、という考え方を徹底的に周知しています。今ある能力を維持・向上させるためにもサポートは最低限にとどめ、本人のやろうとする気持ちやできることを奪わず「できないことをサポートする」ということを常に意識しています。利用者様一人ひとりを尊重し、“自分らしく”生活して頂けるよう努めていきたいと思えます。

介護支援専門員 清水 紀子

「ケアマネさんは何してるの？」それは・・・

皆さんが「手助けがあれば元気になれる!!」その「手助け」を集める仕事です。病気や後遺症、独り暮らしなどそれぞれ不安や悩みを抱えて生活をしていると思えます。

「娘がね、1人で車に乗れるようになったら大好きなお寿司を皆で食べに行こうねって。」そう話してくれたのは片麻痺があり車イスで生活される方でした。現在、訪問リハビリとデイサービスで日々目標達成を目指して励まれています。家族の言葉と目標に向かって一緒に汗をかいてくれる「手助け」がその方から明るい笑顔と元気を引き出しているんだなと感じた瞬間でした。

私たちケアマネジャーと共に皆さんの「手助け」を担ってくれる仲間がたくさんいます!!家族の方もいろいろな情があると思えます。そんな時は私たちにその情をぶつけて下さい。「ちょっと楽になった」と思えるその「ちょっと」から見える笑顔も私たちは大事にしたいと思っています。

ききょうの里居宅介護支援事業所では、4月から篠田一成と清水紀子の2人で皆様の「手助け」をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

☆ ご面会について ☆

3月28日（月）から窓越し面会を再開させて頂いています。希望される方は、電話等により事前にご予約をお願いします。日時は月曜日～金曜日（10：00～12：00及び13：00～16：00、祭日は除く）までとさせていただきます。又、面会時間は1回5分程度とし面会の頻度は利用者様1人当たり2週間に1回程度でお願いします。ご面会を希望するご家族が複数いる場合はご家族間で調整をお願いします。

☆ 編集後記 ☆

桜の花も散り、新緑の時期となりました。暖かくなると人の動きも活発になってきますが、まだ油断は出来ないコロナ禍です。ききょうの里では、コロナ禍でもできる事を探して利用者様の笑顔が見られるように心掛けて行きます。

面会等の制限でご不便をお掛けしていますが、ご了承下さい。

総務課 高橋 由香里

